

視察レポート

in 広島

10月2日 広島県呉市

10月3日 広島県府中市

研修テーマ

10月2日

広島県呉市

○空き家対策事業について

10月3日

広島県府中市

○義務教育学校の取り組みについて

呉市

伊藤秀樹

はじめに

飛鳥村で最近空き家が目立つようになった。

空き家の有効活用がでないか、空き家対策に積極的に取り組んでいる、呉市に行政視察にいった。

呉市の概要

呉市は、広島市の南側に位置し瀬戸内海と山に挟まれた地形で山側に住

宅が密集している。

人口は約24万人、ここ

5年間で1万人程度人口減となっていて、65才以上が34・8%と高齢化も進んでいる。

主な産業は戦争中に軍港があったことから戦艦大和に代表されるように造船やそれに関連した産業が盛んで、海に面した所は造船所と製鉄所や海上自衛隊の基地が占めている。海軍の街とも言える。

空き家の背景

呉市の空き家率は22・

1%と高く約2万8千件もある。原因は、戦時中から高度成長期にかけて船を建造するため人口が増え、その住宅が山を削り無計画に建設され、車が入れないところもある。

それが、核家族化や少子高齢化に伴い空き家となり、この10年間で約2倍になった。古い住宅も多く近隣住民から苦情や相談が寄せられるように



なった。

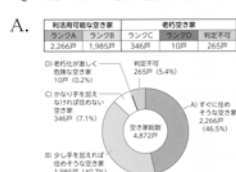
空き家の問題点

空き家すべてに問題があるかと言うとそうではない。ここで問題になるのは管理されず放置されている空き家で、更地にする固定資産税が高くなるので解体せずに放置してある空き家も多くある。

所有者が分からないものや、相続がされておらず地権者が多数ある空き家は問題も多く、行政として対応に苦慮する。

空き家実態調査とアンケート集計結果（平成27年6月～平成28年3月実施）

Q. 市内にある一戸建ての空き家の数は？



Q. 現在、建物の利用状況は？

A. 利用していないと答えたのは 30.6%
店舗や倉庫として利用している 15.6%
お蔵や正月など時々利用している 15.6%

※その他の詳しい調査結果はホームページで
https://www.city.kure.lg.jp/sozoku/46/chosahokokusho.html

市政だより平成29年9月号より

行政 議員

呉市の空き家対策

◎平成23年度

「呉市危険建物除去促進事業」の開始

◎平成25年度

「呉市空き家等の適正管理に関する条例」の制定・施行

◎平成26年度

国が空き家に関する特別措置法を制定したことにより「空き家等対策の推進に関する特別措置法」の制定・部分施行

◎平成27年度

「空き家等対策の推進に関する特別措置法」の全面施行

「呉市空き家等の適正管理に関する条例」の一

部改正

など呉市独自の法整備を整え空き家実態調査を実施した。

◎平成28年度

「呉市空き家等対策計画」の作成

それに付随し空き家の解体費や家具などの処分費・解体ローン利子補給などの解体に補助金制度を制定した。

さらに移住希望者の住宅取得支援・子育て世帯定住支援・学生シェアハウス支援等に補助金を出すなど空き家の有効活用

の補助制度を充実させた。

◎平成29年度

「空き家バンクD I Y



空き家に関連した補助事業の数々

リフォーム補助事業」を開始

解体ばかりでなく利活用にも力を入れている。

平成26年度に国が制定した「空き家に関する特別措置法」により、危険な空き家や所有者が分からない空き家の対処方法が簡略化され、解体件数

が平成29年度末までの実績で587件に達した。

支障が少ない物件から解体しており、今後は、特に難しい案件が多くなると予想される。

今後の課題

住民の中には危険な空き家は市が解体してくれると思っている方がいる。空き家は個人の財産なので、個人で対応することが原則であることを市民

学生も、まちの人も喜んでくれて良かった

「空き家バンクD I Y」は、空き家に居住することを希望している人に、空き家を所有する空き家オーナーの情報を掲載するホームページを制作するもの。空き家バンクD I Yは、空き家を所有する空き家オーナーの情報を掲載するホームページを制作するもの。空き家バンクD I Yは、空き家を所有する空き家オーナーの情報を掲載するホームページを制作するもの。

空き家活用ケース3、
空き家を通じた地域コミュニティ

「阿」は、空き家を活用して地域コミュニティを創出するための取り組み。空き家を活用して地域コミュニティを創出するための取り組み。空き家を活用して地域コミュニティを創出するための取り組み。

市政だより 平成29年9月号



呉氏っとりサブレ

の皆さんに理解してもらうように広報等で勧めなければならぬ。
空き家の所有者が分からない場合は、周囲の住民、自治会等に聞き取り調査をしているが、時間と労力がかかり困難を極めている。
解体後の空き地について、適切な管理と利活用ができるような施策を今後、検討・実施などの課題が残る。



終わりに

飛鳥村において、今のところ所有者が不明な空き家はないようだが、全て適切に管理されているかというわずかながら疑問符がつく。
村の活性化のためにも空き家に人が住んでもらえるような環境づくりが村の課題だと考えます。



最後に、ゲリラ豪雨の災害による復興で多忙な中、今回の視察に快く協力いただいた呉市に対してお礼申し上げますと共に、空き家対策事業が市政に寄与し呉市が益々発展されることを心より御祈念申し上げます。

府中市

鈴木康祐

6月の議会中に村長が、飛鳥学園を小中一貫義務教育校にしたいと、議員と共に先進地視察が出来ないだろうかとのことで、広島市をはじめとする多くの一貫校を取り組む広島県に視察先が決まった。

ところが、視察を受け入れていただいた、呉市・府中市共に7月の西日本豪雨で大きな被害が出ているとのことで、視察に出向くことで迷惑にならないか再度問い合わせたところ、両市とも対応は可能と、快く受け入れていただいた。忙しい時に受け入れていただき、関係の方々に感謝を申し上げ、ここに災害に遭われた方々に、心からお見舞いを申し上げます。

初日に利用した広島県道路(クレライン)は3カ月ぶりに利用ができるようになったばかりで、J



災害で発生した土砂の集積所

R県線はようやく一部の区間で運行ができるようになったが、8月に参加した「くれ災害ボランティアセンター」はいまだ開設されていて、西日本豪雨の被害の甚大さが、現地を訪れて実感させられました。一日も早い復興をお祈りします。

小中一貫義務教育校と現在の飛鳥学園で行われている、小中一貫校の違いはおおまかにいうと、小学校、中学校に置かれている校長がひとりになる。教員は原則として小学校の教員の免許状および、中学校の免許状を有するものでなければならぬこととしている。1年生で入学式が行われ、

9年生で卒業となる、などで後は今までと変わりません。

それでも、今回視察させていただいた「府中市立府中学園」の先生たちは大変な努力をされていて、まず先生の意識改革

「私は小学校の先生」「私は中学校の先生」の意識を取り払い、会議の簡素化、「去年はこうだった」という慣習の取り払い、等々すべては生徒のために、「社会で通用する人としての力をつける」幸せな未来へつながる進路を保障する」と、目指す目標を持ち、我々にお話



府中学園

府中学園の児童・生徒数と学級編制(5月1日現在)

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	特別支援	合計
児童・生徒数	73	96	91	81	99	112	90	101	113	35	891
学級数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	8	35

市内には他に義務教育学校の府中明郷学園(299名)、併設型小中学校が2学園(2中、6小)ある。

をして下さる先生方の目は輝き、自信に満ちたものでした。

学ばせていただいたことは、ここでは書ききれないくらいあり、ひとつずつ前に進むよう、府中学園を本手として行政、教育委員会と共に飛鳥村

45分授業、50分授業の

府中学園の発展

1. 府中学園の発展するもの

○府中学園では、全ての児童生徒に社会で通用する人としての力を育つ。府中学園では、全ての児童生徒の幸せな未来とそれにつながる教育を追求します。

2. 府中学園の「学び」の発展

一 段階・系統的な「学び」の発展

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年
学習時間	45分	45分	45分	45分	45分	45分	45分	45分	45分
授業科目	国語、算数、理科、社会、英語、音楽、体育、保健、家庭科、総合学習	国語、算数、理科、社会、英語、音楽、体育、保健、家庭科、総合学習	国語、算数、理科、社会、英語、音楽、体育、保健、家庭科、総合学習	国語、算数、理科、社会、英語、音楽、体育、保健、家庭科、総合学習	国語、算数、理科、社会、英語、音楽、体育、保健、家庭科、総合学習	国語、算数、理科、社会、英語、音楽、体育、保健、家庭科、総合学習	国語、算数、理科、社会、英語、音楽、体育、保健、家庭科、総合学習	国語、算数、理科、社会、英語、音楽、体育、保健、家庭科、総合学習	国語、算数、理科、社会、英語、音楽、体育、保健、家庭科、総合学習

府中中学校の発展

府中中学校は、府中市立府中中学校の発展を推進しています。

府中中学校は、府中市立府中中学校の発展を推進しています。

の大切な財産である子どもたちを育てなければいけないと学ばせていただきました。

1、学びの充実

【授業時間の始まりをそろえる】

45分授業、50分授業の

始まりをそろえ15分休憩で低学年の生徒には子どもと先生が触れ合う時間、授業についてこれなかった子に学びなおし。

【カリキュラムの見直し】

1年生から9年生までの全体を通して教科ごとにかぶっていることを見直す。

【学びなおしの時間】

算数、数学を2・4・6・7年生で年20時間、九九などひとつずつまわすと苦手意識を持ちやすいため、それぞれの学年で学ぶ力をつける。

【タイプ別授業スタイル導入】

少人数指導で基礎学力をつけるクラス、タブレットを使い自己学習のできる子のクラス、もっと勉強したい子・探求心のある子を支援するクラスなど、クラス別に教える。

【9年生による上級学校訪問】

9年生が上級学校訪問で得た知識を8年生に伝えることで、進路を見つめなおし、8年生は自分の進路を意識するようにする。

2、学校行事

【運動会】1～4年生

【体育大会】5～9年生

4年生を第一ステージのリーダーとして行事を進めた結果、見事に務める学年となった。

また7年生、9年生とそれぞれのステージで3回リーダーとしての立場を務めることができた。



自動走行についての議員勉強会

10月4日、名古屋大学において未来社会創造機構の森川高行教授より、自動車自動運転について説明を受けました。

名古屋大学では超高齢社会の中で高齢者が自らの意志で移動でき、社会参加率が増加し高齢者が元気になるモビリティ社会を実現するため、産・官・学が連携して運転支援や自動運転の社会実装に向けた研究に取り組んでいます。

